

1 人と自然がふれ合える森林公園の増設について

ただいまの 関上 <sup>な</sup><sup>な</sup>楠菜議員のご質問にお答え申し上げます。

人と自然がふれ合える森林公園の増設について、であります、森林公園とは、森林が持つ優れた自然環境を保全するとともに、市民の保健休養、学習の場として広く市民の利用に供することと、環境保全の啓発を目的とした施設であり、市内には群馬県が設置した「21世紀の森」があります。沼田市でも都市公園を市内各所に設置しておりますが、設置にあたっては植栽などに配慮し、身近に、自然にふれあえる憩いの場所として維持管理を行っているところであります。現在、木田坂周辺には十王公園があり、利南地区には利南運動公園がありますので、これらの公園において、関上議員のご提案も参考にし、子どもからお年寄りまで楽しんでもらえるような公園となるよう、検討を進めてまいりたいと考えております。

森林学習の観点では、令和6年度に「たんばら・森林(もり)の学

校」を市内全小学校の４年生を対象に実施し、ブナ林<sup>りん</sup>が原生林に近い状態で保存されている玉原高原の散策や、ブナの<sup>ようぼく</sup>幼木を移植する活動などを通して、玉原高原のすばらしさを理解し、「森林文化都市ぬまた」に対する誇りと愛着を醸成しており、今後も自然環境の大切さを伝えてまいりたいと考えております。

以上申し上げまして、関上 <sup>な な</sup>楠菜議員のご質問に対する答弁とさせていただきます。